

学生の想いを叶えるサポートで、満足度の高い現役合格を実現しています。

「いい先生」を多数輩出

本学合格者の  
第一志望実現度

過去10年間で

9年連続

**1,985名** **90%以上**達成

※本学調べ、教員就職者数(新卒生のみ)  
※幼稚園・保育士を含む  
※講師・養護助教諭を含む  
※令和6年5月1日現在判明分

※本学調べ、  
幼稚園・保育士を除く(公立学校現役合格者、第一志望合格率)  
※令和6年10月18日現在判明分

学園訓

- 一、和を以て貴しとなす
- 一、四恩に報いよ  
四恩とは  
国の恩 父母の恩  
世間の恩 仏の恩なり
- 一、誠実を旨とせよ
- 一、礼儀を正しくせよ
- 一、健康を重んぜよ

令和7年度 教員・保育士採用結果

現役合格者・現役内定者数

**190名** (実数168名)

小学校教諭 **61名** (実数51名)

◆近畿地区 大阪府18名/大阪市9名/堺市8名/豊能地区1名/  
46名 奈良県3名/和歌山県4名/兵庫県1名/滋賀県2名

◆近畿以外 宮城県1名/東京都4名/横浜市1名/静岡県2名/  
15名 愛知県1名/鳥取県2名/広島県2名/高知県2名

中学校教諭・  
高等学校教諭

**16名**  
(実数13名)

- ◆大阪府 ・中学校 国語3名/数学1名  
・高等学校 地理歴史(日本史)1名
- ◆大阪市 ・中学校 国語1名/社会1名/数学1名
- ◆堺市 ・中学校 数学1名
- ◆和歌山県 ・中学校 国語2名
- ◆北海道 ・中学校 数学1名
- ◆千葉県 ・中学校 社会1名
- ◆静岡県 ・中学校 数学1名
- ◆愛知県 ・中学校 数学1名
- ◆福岡県 ・中学校 数学1名

養護教諭

**4名**  
(実数4名)

- ◆大阪府1名/大阪市1名/  
和歌山県1名/京都府1名

特別支援  
学校教諭

**7名**  
(実数5名)

- ◆大阪府4名/奈良県1名/  
東京都1名/岡山県1名

幼稚園教諭・  
保育教諭・保育士

**102名**  
(実数95名)

公立 **25名** ◆大阪府5名/堺市3名/豊中市1名/高  
槻市1名/貝塚市2名/泉佐野市2名  
/松原市1名/羽曳野市1名/藤井寺  
市2名/泉南市2名/大阪狭山市1名/  
桜井市1名/香芝市2名/葛城市1名  
私立 **77名**

※実数とは複数の受験地での重複合格を除いた数です。 ※大阪府(小学校教諭)は、小中いきいき連携を含みます。  
※大阪市(小学校教諭)は、幼稚園・小学校共通を含みます。 ※すべて4年生で過年度生を含んでいません。 ※令和7年2月6日現在判明分

「憧れの教員への夢」を叶えよう!

# 教員養成の 四天王寺大学

「いい先生」になることをめざして



一和のこころを教職に一

SHITENNOJI UNIVERSITY  
教職教育推進センター



〒583-8501 大阪府羽曳野市学園前3丁目2-1  
TEL.072-956-3181(代表)  
TEL.072-956-5214(教職教育推進センター直通)  
<https://www.shitennoji.ac.jp>  
E-mail.kyoshoku@shitennoji.ac.jp



公式ホームページ

# 「いい先生」になることをめざして

教員採用試験を現役合格し、春から憧れの教員になる4年生6名の座談会。

「いい先生」になるために取り組んできた活動や試験対策など、現役合格者がリアルなエピソードを交えて語り合いました。

## ■ 教員になりたいと思ったきっかけは？

### 井上さん

私自身が、小学生の頃に転校を3度も経験し、心細い想いをした経験から、「児童たちにとって、学校やクラスを最も安心できる場所にしたい」と思うようになったのがきっかけです。当時の私は環境の変化が大きく、内気な性格だったので、自分から一歩を踏み出す勇気がありませんでした。「先生になったら、児童一人ひとりの想いに寄り添い、安心できる居場所をつくりたい」。その想いを叶えるために、教員を志望しました。

### 武田さん

高校時代に出会った古典と日本史の先生の影響で、本格的に教員をめざすようになりました。特に、古典の先生は、理解しづらい物語でもイラストを交えて端的に説明していただき、工夫次第で授業が分かりやすく面白くなるということを教わりました。そこからは自分も教員になるという夢に向かって一直線。大学進学を決める際も、教員の養成に定評のある本学に決めました。



### 戸松さん

小学生の頃から算数や数学が得意で、友人によく勉強を教えていました。今まで解けなかった問題が解けた時の友人の喜ぶ顔を見るのがうれしくて、将来は人に何かを教える仕事に就きたいと思うようになりました。また、小さい頃からずっと野球を続けていましたが、中学生の頃から、選手よりも指導者のほうに興味が移っていきました。そういった体験から必然的に、算数や数学の楽しさを伝えられ、部活動も指導できる教員をめざすようになりました。

### 白石さん

中学時代に、学校に行きづらい時期があり、保健室の先生に救われたことが、養護教諭をめざす最初のきっかけでした。大学入学後は、2年次から2年間、小学校でのインターンシップを経験し、実際に保健室で業務を行い、来室する子どもの不安そうな顔を何人も見えました。そんな彼らをケアし、安心した顔で教室に戻っていく姿を見た時に、この仕事のやりがいを感じ、「養護教諭になりたい!」という気持ちがさらに強くなりました。

### 江谷さん

留学を経て海外で働くという夢を叶えるため、短期大学で英語を学び留学も控えていましたが、コロナ禍の影響でまさかの白紙に。先が見えず悩んでいた時、短大の先生から教員の道を勧められ、実習面が充実する本学へ再進学しました。最初は教員をめざすというよりも教育を学ぶ目的で入学しましたが、講義や実習を通じて教えることの楽しさを自覚。教員についてもっと深く学びたいと思うようになったのがきっかけです。

### 松岡さん

本学を卒業し、小学校教諭として働く兄の姿に、漠然とした憧れを持っていました。ただ、教員をめざす決断になったのは高校3年生の時です。部活動で結果が出せず、進路でも悩んでいた時に、担任の先生が、私の考えを尊重したうえで道を示してください、前に進めるよう背中を押してくださいました。些細なことかもしれませんが、私にとってはそれがとても励みになりました。その時、初めて「こんな先生になりたい」と思いました。

## ■ 教員をめざしてがんばった活動・取り組みは？

### 戸松さん

私は、小学校と中学校で計4校のスクールサポーターを経験しました。なかでも、授業の様子を動画配信サイトで共有されている数学の先生から、ICTの活用方法を学べたことは大きな収穫でした。また、スクールサポーターでお世話になった先生に自主的にお願いし、大学生ながら先生方の校内研修にも参加させていただきました。多様な生徒たちとのコミュニケーション方法はもちろん、授業などで活用できる実践的スキルの引き出しも増えたと思います。

### 武田さん

本学で行う模擬授業の事前準備にあたる教材研究を自主的に取り組んできました。実際に授業を展開するためには事前に教科書を読み込み、内容の特徴を捉えることが欠かせません。例えば、国語の場合は、物語の時勢や登場人物の心情といった特徴を読み解き、それをいかに授業に落とし込めるかが大事になります。授業をスムーズかつ分かりやすく進めるうえでのポイントになるため、抜かりのないよう取り組んできました。

### 松岡さん

私は2年次からピアサポーターとしての活動を行いました。後輩たちからの学習相談や生活相談などを受け、アドバイスなどで問題を解決に導くようサポートしました。この活動を通じて、「相手の緊張を和らげるためには、正面ではなく斜めに対処する」といったように、相談時の知識を得ることができました。また、ピアサポーター同士での役割分担や引き継ぎなどを行った経験から、チームとして機能することの重要性も学ぶことができました。



### 井上さん

3年次からの2年間、中学校のバレーボール部の部活動指導員として生徒たちと一緒に汗を流しながら、指導に携わりました。指導面では、生徒たちに分かりやすい的確なコーチングや、生徒が主体的にがんばりたいと思えるような声掛けなどを心掛けました。学生時代の私がそうだったように、部活動を通じて自分で行ったことの大切さを学んでもらえるよう実践経験を積みました。

### 白石さん

養護教諭は、児童・生徒たちの心身の健康を守る専門職です。「いい先生」になるには、養護教諭としての知識や技術を確実に身につけるために、日々の積み重ねが必要と考え、まずは大学のひとつひとつの授業を大切に受講してきました。「今日学んだことは、その日のうちにモノにする」。これを目標に日々を過ごしていました。学んだことを実践するという意味では、小学校でのインターンシップも貴重な経験になりました。

### 江谷さん

様々な場所で沢山の人の人と出会い、触れ合うことで、相手に寄り添える「いい先生」に近づけると思い、学生時代だからこそできる活動をできるだけ多く経験しました。教育委員会でのインターンシップ、海外ボランティア、ゼミ活動で企画した子ども食堂などを体験することができました。学校で多様な児童たちと出会うことを考えれば、こうした学生時代の経験が、今後の私の支えになると思います。



養護教諭は、児童・生徒たちの心身の健康を守る専門職です。「いい先生」になるには、養護教諭としての知識や技術を確実に身につけるために、日々の積み重ねが必要と考え、まずは大学のひとつひとつの授業を大切に受講してきました。「今日学んだことは、その日のうちにモノにする」。これを目標に日々を過ごしていました。学んだことを実践するという意味では、小学校でのインターンシップも貴重な経験になりました。



**大阪府中学校(国語)教諭合格** 大阪府 人文社会学部\*1 日文学科  
武田 空馬さん  
東大谷高等学校 出身

**特別支援学校教諭合格** 愛知県中学校(数学)教諭合格  
教育学部 教育学科 小学校教育コース\*2  
祐佳さん  
学校 出身

**大阪府小学校教諭合格** 大阪府高等学校(地理歴史)教諭合格  
教育学部 教育学科 小学校教育コース\*2  
井上 穂香さん  
大阪府立久米田高等学校 出身

**大阪府養護教諭合格** 教育学部 教育学科 保健教育コース\*2  
白石 彩花さん  
石川県立鹿西高等学校 出身

\*1 2024年4月より文学部 日文学科 \*2 2024年4月より教育学部 教育学科 学校教育コース

\*1 2024年4月より教育学部 教育学科 学校教育コース \*2 2024年4月より社会学部 社会学科

## ■ 教員採用試験に向けて特ががんばったことは？

### 井上さん

4年生に進級する春休み期間から試験本番前日まで、自主勉強会のメンバーで集まって週1~2回のペースで面接練習を実施しました。質問に対する返答や場面指導についての内容を練るだけでなく、自分の癖を把握して自然に振る舞えるよう意識しながら練習しました。それに加えて、他の人への質問を必ず自分の中で答えてみることも、心掛けていたことの一つです。自分の番だけでは時間がもったいないと思い、自分の引き出しを増やすことに全力を注いでいました。

### 白石さん

教職教育推進センターの先生方との面接練習や、友人との模擬授業を重点的に練習しました。試行錯誤を繰り返す中で、自分らしい面接、模擬授業を見出すことができたと思っています。また、筆記試験対策で役立ったのが、教職教育推進センターが実施する教員採用試験の直前講座。採用試験の傾向や予想、押さえておくべきポイントなどをレクチャーしていただいたおかげで、効率的に対策ができました。

### 江谷さん

もともと人前で話すことが苦手なので、私も面接練習に注力しました。ただ、当初は下を向いて話したり、要点を絞り切れなかったり、相手に伝えたいことが届かなかったりと、失敗の連続。面接練習が憂鬱になった時もありました。そんな状況を乗り切ることができたのは、教職教育推進センターやゼミの先生方のおかげ。どんなに忙しくても相談事に耳を傾け、何度も練習に付き合ってくれて、感謝の言葉しかありません。私自身も練習を重ねることで次第に自信が芽生え、本番でも練習の成果が表れました。

## ■ あなたが考える「いい先生」とは？

### 戸松さん

私の場合は近畿圏ではなく、地元愛知県の教員採用試験を受験しました。受験する自治体が異なると試験方式も異なり、当然ながら試験勉強の傾向や対策も変わってきます。そうした理由から1度のペースで愛知県に戻り、地元で開催されている面接対策講座に参加。そこで知り合った先生方と交流を深められたことも大きく、面接のご指導をいただいただけでなく、愛知県の教員採用試験についての情報も得ることができました。

### 武田さん

がんばったことの一つとして、筆記試験対策が挙げられます。筆記試験では、教職教養・一般教養・専門教養の3科目がありますが、なかでも教職教養については、3年生の夏から勉強を始め、問題集を1日2ページ解くことを目標に設定し、長期間で計画的に勉強できました。また、教職教育推進センターの先生方との面接練習は計15回ほど実施。「質問に対して端的に答える」といった助言を意識しつつ、本番では頭で考えたことを端的にまとめて返答できて練習の成果を発揮できました。

### 松岡さん

大阪府の教員採用試験では、与えられたテーマで4分30秒の模擬授業を行うことから、特に模擬授業の練習を重視しました。友人5人とともに、本番と同じように共通のテーマと制限時間で授業内容を考え、お互いに披露しました。授業構成や時間配分、声の掛け方や視線といった教員としての立ち居振る舞いなども意識しながら、お互いを評価・指摘することで高め合いました。友人たちも同じ目標に向かってがんばっていたので、とてもいい刺激になりました。

### 井上さん

どのような児童に対しても深い愛情を持って接し、一人ひとりに応じた対応ができて、クラスの全員に受け入れられる教員です。私が小学生の頃に心細い経験をしたからこそ、毎日児童全員と真剣に向き合って、心と心で会話し、誰一人として児童に寂しい思いをさせないクラスを築きます。



### 武田さん

生徒たちのことを一番に考えられる教員です。教員になると仕事量が増えて時間に追われ、初心に立ち返る余裕がなくなってしまう、基本がおろそかになったりしてしまう、ということをよく耳にします。そうならないためにも、「生徒のことを一番に考える」という想いをしっかりと胸に刻み、その軸が揺らぐことないよう取り組んでいきたいと思っています。

### 江谷さん

児童たちに寄り添える、児童たちと一緒に学び続けられる先生です。加えて、児童たちの「なりたい!」「やってみたい!」と思えるものに出会う手助けができる先生にも憧れています。私が短大の先生から教員の道を勧められ、本学で「教員になりたい」という気持ちが固まったように、今度は私が児童たちをバックアップしていきたいと思っています。



### 戸松さん

生徒たちと一緒に成長できる教員です。今後も、生徒たちの価値観やスタンスはどんどん変化していくと思います。私たちが歩みを止めず、時代の変化に合わせた教育を実践しながら、この先もアップデートし続けていきたいと思っています。



### 白石さん

児童・生徒たち一人ひとりと向き合い、寄り添える先生です。私の場合は養護教諭ですから、児童・生徒たちから不安や悩みを話してもらうためには、信頼関係を築くことが不可欠。心の内を正直に打ち明けてもらうことができれば一緒に悩み、考えることができ、安心して胸に刻み、その軸が揺らぐことないよう取り組んでいきたいと思っています。

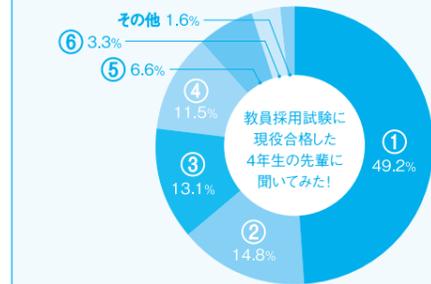
### 松岡さん

「教える側」だけでなく「教わる側」にもなりながら、生徒とともに成長していける向上心のある先生です。インターンシップや教育実習などを通じて、生徒たちから気付かされる、驚かされる経験が本当に多く、私たちの常識や価値観よりもかなり変化していると肌で感じました。そんな生徒たちの想いや考えを汲み取ったうえで、自身も学び続けられる教員が「いい先生」と考えています。

# 四天王寺大学で 教員をめざそう

「教員の魅力」を卒業生に聞いてみた！

1967年設立当時から教員を輩出してきた四天王寺大学では、現在も多くの卒業生が様々な場所で教員として活躍されています。今回は、教員として活躍中の本学卒業生にご協力をいただき、「教員として働くことの魅力」を語っていただきました。



## あなたが教員をめざしたきっかけは何ですか？

- ① 49.2% 憧れていた先生に会って、自身もこんな先生になりたいと思った。
- ② 14.8% 自身の学生時代と同じように、悩んだり困ったりしている児童・生徒に手を差し伸べたいと思った。
- ③ 13.1% 児童・生徒と関わることができる職業に憧れを持った。
- ④ 11.5% 友人に勉強を教えたり面倒を見たりするのが好きだった。
- ⑤ 6.6% 家族や身近な人が教員をしていて、私も教員になりたいと憧れていた。
- ⑥ 3.3% 大学で教育学を学んだり、教育実習で経験を積んだりする中で、教員になりたいという気持ちが芽生えた。



大阪府小学校教諭  
教育学部 教育学科  
小学校教育コース<sup>※1</sup> 卒業  
西本 朱里 さん

- Q1 現在どのような仕事をしているのですか？**  
**A** 現在、大阪府で小学校2年生の担任をしています。年齢的に、まだまだ自分のことで精一杯の児童が、少しずつ周りの人たちに思いやりを持つ姿を見ると嬉しいです。成長していく姿をそばで見守れることに、やりがいを感じています。
- Q2 これから、どういった教師になりたいですか？**  
**A** 先輩教員たちから「こんな先生になりたい」と思われる存在をめざしています。先輩教員の指導経験を学びつつ、新しい教育のスタイルにも取り組むことで、児童たちや同僚から信頼される教師でありたいと考えています。

- Q3 学生メッセージをお願いします。**  
**A** 学校現場や大学の先生方など、お世話になってきた人たちの「縁」を日々大切にしたいですね。そこには、きっと新たな学びがあります。私も、児童のことで悩みながらも、児童に励まされ、癒される日々です。教員にしか感じることでしかない魅力を体感していただきたいです。

兵庫県小学校教諭  
教育学部 教育学科  
小学校教育コース<sup>※1</sup> 卒業  
三田 愛美 さん



- Q1 教師になろうと思ったきっかけについて教えてください。**  
**A** 実は小学校の時、丸つけをしている先生の姿を格好良く感じたことがきっかけなんです。多くの先生たちが愛用するペンがあるのですが、それをシュッと扱う姿に憧れました。念願が叶い、今では私自身が教師として、当時の先生と同じペンで、格好良く丸つけをしています。
- Q2 これからどんな先生として成長していきたいですか？**  
**A** 児童たちは先生のことをよく見ている、テストの採点やコメントが、児童たちの自己肯定感や喜びに繋がることがあります。一つひとつの信頼を積み重ね、沢山児童たちと笑い合いながら、自分自身のこともハッピーにできる教師をめざしたいです。

- Q3 学生メッセージをお願いします。**  
**A** どんな仕事に就こうと迷うこともあるかと思いますが、これからも様々な経験をしようとして教員になりたいと思ってくれたら、私はすごく嬉しいです！大変なこともあります。児童たちが可愛く、毎日面白いことの連続です。これから生きていく長い人生の中で、教員になりたいという気持ちを持って、教職の進路を選択肢に入れることはとても素晴らしいと思います！応援しています！



大阪市小学校教諭  
教育学部 教育学科  
小学校教育コース<sup>※1</sup> 卒業  
松井 彩乃 さん

- Q1 教員になろうと思ったきっかけについて教えてください。**  
**A** 実は私は勉強が得意ではなく、周り比べては「できない」と思い込むような小学生でした。転職になったのは小学校6年生です。優しさや厳しさを兼ね備えた担任の先生に出会って、学校生活を楽しくめるようになったように、私も児童たちに寄り添う先生になりたいと思うようになりました。
- Q2 教員という職業の魅力について教えてください。**  
**A** 私自身が児童たちに成長させてもらえることが魅力です。教員になったの1年目は、何もかも初めてのことが多く、日々悩みの連続でしたが、児童たちのかわいい姿を見ることで、日々元気をもらっています。

- Q3 学生メッセージをお願いします。**  
**A** 私は、元々笑うのが苦手でした。教員として働くうちに周りの友人から「笑顔が増えたね」と言われることが増えました。そんな表情が児童たちにも伝わり、「先生！」って児童たちが集まってくれています。それがとても嬉しく、日々の自信に繋がっています。今では、毎日楽しく、教員の仕事が趣味みたいになっています。今を楽しみだけ楽しんで、働いてからもずっと楽しいよということをお伝えしたいです。

堺市小学校教諭  
教育学部 教育学科  
保健教育コース<sup>※1</sup> 卒業  
田村 亜弥 さん



- Q1 教員という職業の魅力について教えてください。**  
**A** 児童たちの成長を間近で見られることです。彼らの純粋な発想や言葉には元気をもらえ、努力や挑戦を嬉しそうに報告に来てくれる瞬間は、言葉にできないくらい幸せです。日々、児童たちの人生に関わっている喜びを感じています。
- Q2 四天王寺大学卒業生教員として働く中で、よかったことや役に立ったことを教えてください。**  
**A** インターンシップで出会った先生たちには、今でも声をかけてもらえて、心強く感じています。また、的確なアドバイスをしてくれた教職教育推進センターの存在も大きいです。採用試験だけでなく、実際の教育現場でも活かされていると実感しています。

- Q3 学生メッセージをお願いします。**  
**A** 四天王寺大学は、教員になるためのカリキュラムが充実しています。インターンシップ等で実際の学校現場の様子を知ることができ、安心して教育実習に行くことができました。また、教職教育推進センターの先生方から、教員採用試験合格をゴールとせず、教員になってからの「いい先生」になるためのアドバイスを沢山いただきました。ぜひ四天王寺大学で沢山学んで、沢山遊んで、沢山人の輪を作って、素敵な先生になっていってください。



和歌山県小学校教諭  
教育学部 教育学科  
小学校・幼児保育コース<sup>※1</sup> 卒業  
中田 佑希 さん

- Q1 現在どのような仕事をしているのですか？**  
**A** 現在、和歌山県で小学校1年生の担任をしており、児童としっかり向き合うことを大切に、日々仕事をしています。まもなく進級を迎える児童たちが「入学してからできるようになったこと」を語ってくれたときは、これまでにないくらいうれしく感じました。
- Q2 これから、どういった教師になりたいですか？**  
**A** 児童たちと共に、喜怒哀楽を感じ、一緒に成長する教員でありたいです。まだまだ教師として学んでいる途中ですが、児童たちの気持ちに寄り添い、しっかりと話を聞くことで、彼らの自己表現力を高められるよう頑張ります。

- Q3 学生メッセージをお願いします。**  
**A** 教員は色とりどりの毎日の中で、児童たちのがんばりを近くで見て、支えることができる素敵な職業です。教員をめざす中で、様々な学校現場に行くと、様々な児童と出会って、学校現場での経験を素直に受け止め、吸収し、そして、自分が決めた道をまっすぐ夢に向かって進んでください。ぜひ一緒に教壇に立ち、沢山の児童たちの笑顔を作りましょう。

- Q1 現在どのような仕事をしているのですか？**  
**A** 現在、大阪府内で中学校の国語教員をしており、保護者や地域の関係機関と連携しながら、生徒たちの学校生活をサポートしています。生徒たちの挑戦する姿や成長した姿を見ると、教師としてやりがいを感じますね。

- Q2 四天王寺大学卒業生教員として働く中で、よかったことや役に立ったことを教えてください。**  
**A** 困ったときや悩んだときに、いつでも相談できる環境が整っていることが魅力だと思います。私が今教師として現場に立っているのは、親身に相談にのっていただいた先生方の存在があったからこそです。教職教育推進センターのサポートには今でも感謝しています。

- Q3 学生メッセージをお願いします。**  
**A** 人と関わりを持ち、相手も自分も成長していく教員という仕事は、楽しいことや嬉しいことが沢山ある仕事です。教員をめざす中で、一生懸命勉強してしんどくなる時があると思いますが、息抜きはめいっぱい楽しんでください。その楽しんだ経験も、教員になった時に児童たちとの関わりの中で活かすことができます。沢山の人と関わり、楽しみながら教員という職業をめざしてください。



大阪市中学校(国語)教諭  
人文社会学部<sup>※2</sup> 日本学科 卒業  
高田 詩歩 さん

堺市養護教諭  
教育学部 教育学科  
保健教育コース<sup>※1</sup> 卒業  
田村 亜弥 さん

- Q1 現在どのような仕事をしているのですか？**  
**A** 現在、堺市で養護教諭をしています。中学生ならではの悩みや、部活動や体育で発生する怪我の対応など、学校医の先生と連携しながら生徒の心身の健康と成長に関わっています。生徒の考え方や気付きには教わることも多いです。
- Q2 これから、どういった教師になりたいですか？**  
**A** 橋渡しができる先生になりたいです。保健室にはどこか不調を抱えた生徒がやってきますが、潜在的なSOSまでしっかり聞き取り、担任の先生や保護者の方、また周りの友だちと繋げられるサポートができる存在をめざしています。

- Q3 学生メッセージをお願いします。**  
**A** 大学生の間が、広い視野を持って沢山の人と関わり、様々な知識を学ぶことができる最後の機会です。ボランティアやアルバイト、なんでも良いので沢山の児童・生徒たちと関わってみてください。それらの経験は、先生になりたい気持ちをより一層強くし、教員になった際、きっと役に立ちます。あなたも教員になりたいという気持ちが芽生えたら、ぜひそんな気持ちを支えてくれる仲間や先生が沢山いる四天王寺大学で、教員をめざしてがんばってください。

- Q1 現在どのような仕事をしているのですか？**  
**A** 大阪府の特別支援学校の教員をしています。健常者も、障がいがある児童・生徒も、大切なのは「できた」を積み重ねること。その中で特別支援学校では学校生活の学びが日常に直結することが多く、成長を感じられたときは嬉しく感じますね。

- Q2 これから、どういった教師になりたいですか？**  
**A** 教員の魅力は、児童・生徒の成長を近くで見届けられることです。児童・生徒たち自身の挑戦はもちろんですが、行事に参加した児童・生徒の生き生きとした姿に涙を流した保護者の表情を見たときは、家族の深い想いに立ち会えた実感が湧き、心から嬉しく感じます。

- Q3 学生メッセージをお願いします。**  
**A** 教員は、日々児童・生徒たちと向き合いながら、自身も成長し続けることができる素敵な仕事だと思います。これから教員をめざされる方は、学生生活中に沢山知識と経験を身につけてください。私自身、特別支援教育の図書や大学の図書館で借りて読んだり、2年間ボランティア先で児童・生徒たちと関わり、先生方からいろんなアドバイスをいただいたりしました。それらの学びが、今の教育現場に活かされています。ぜひ教員という仕事を深く知ってもらえたら嬉しいです。



大阪府特別支援学校教諭  
教育学部 教育学科  
小学校教育コース<sup>※1</sup> 卒業  
井上 咲さん



豊能地区中学校(英語)教諭  
人文社会学部<sup>※2</sup> 国際キャリア学科 卒業  
西崎 麻央 さん

- Q1 教師になろうと思ったきっかけについて教えてください。**  
**A** 学ぶことの楽しさを教えてくれた中学生時代の先生や、優しく寄り添ってくれた高校生時代の先生に出会い、「こんな先生になりたい」と強く感じたことがきっかけです。私も生徒のことを支えたいと、教師をめざすようになりました。

- Q2 これからどんな先生として成長していきたいですか？**  
**A** めざすのは、生徒の目線で不安や悩みを寄り添い、一緒に解決策を考えられる教師です。困っている生徒が、悩みを一人で抱え込まないよう、一人ひとりの話を聞くことを心掛けています。みんなで安心して成長できる環境を整えていきたいです。

- Q3 学生メッセージをお願いします。**  
**A** 「教員はしんどい」と世間ではよく言われていますが、教員の仕事をやっている中で楽しい瞬間は沢山あります。教員は、とにかくがむしゃらにでもがんばったら、生徒が応えてくれる素敵な職業です。生徒が好きだと思う気持ちがあれば、教員をやっているとよかったと思える時が必ずあります。ぜひ教員になって、生徒たちと関わる楽しさを感じてください！



大阪市幼稚園教諭  
教育学部 教育学科  
幼児教育保育コース 卒業  
仲辻 梨乃 さん

- Q1 教師になろうと思ったきっかけについて教えてください。**  
**A** 私が教師になろうと思ったきっかけは、幼稚園での先生との出会いです。当時、母から離れたくないと、通園を嫌がっていた私に、幼稚園の楽しさを教えてくれたのがその先生でした。私も同じように、園児たちが楽しく通える環境を作りたいと思うようになりました。

- Q2 これからどんな先生として成長していきたいですか？**  
**A** 園児一人ひとりが安心して集団生活を送れる環境を提供する教師になりたいです。特に、他者との関わりが少ない園児たちにとって、幼稚園は大切な交流の場。のびのびと成長できるように、信頼される存在をめざしています。

- Q3 学生メッセージをお願いします。**  
**A** 教員は想像していたよりも大変なことが多くあります。それでも、横には同じ苦労を乗り越えた友人や支えてくださる先生方がいらっしゃるの、安心して下さい！大学生活で身につけた知識や経験をもとに友人と相談し合い、今を過ごしています。大変なことも沢山ありますが、園児の成長を間近で見ることができるこの職業に誇りをもっています。みなさんも無理せずに、自分を大切にしながら楽しんで学んでください！

# 脈々と紡がれる伝統が 夢の実現をバックアップ

四天王寺大学は、教員養成の伝統校として50年以上に渡りきました。長年にわたり教員をめざす学生たちとの縁を築いて場でご活躍されている卒業生や教員採用試験に合格した4年教員にいただいたように、これから教員をめざす学生向けサポートを行って来ています。

「いい先生」を輩出してきたことから、教育現生が、彼ら自身も先輩一人ひとりの夢の実現に

## 四天王寺大学ならではのこんな凄い取り組みがあります！

### ■ 教職支援SA (スチューデント・アシスタント) 制度について

教員養成の伝統校である四天王寺大学では、毎年教員採用試験に現役合格をした先輩方に協力していただき、これから教員採用試験を受験する3年生に対して、筆記試験対策や模擬授業・面接などの指導、後輩学生の相談に乗ってアドバイスを行うなど、教員採用試験現役合格にむけてのサポートが行われています。協力いただける先輩はSA(スチューデント・アシスタント)と呼ばれ、同じ自治体や校種をめざすグループ毎に分かれ、指導を行います。これは、先輩との繋がりや大切さが実感できる教員養成の伝統校である本学だからこそ行える取り組みです。この取り組みは毎年受け継がれ、先輩たちも「次は私がSAに」と快く協力してくれています。筆記試験での頻出問題や、受験勉強においてためになったこと、面接や模擬授業で気を付けることなどを先輩から教えてもらえることで、これから教員をめざす3年生は、効率よく学習を進めていくことができます。先輩から多くのことを学べるこの制度を実施することで、四天王寺大学では、毎年多くの教員採用試験現役合格者を輩出しています。



四天王寺大学は、教員養成の伝統校としてこれまで沢山の「いい先生」を輩出してき

ました

### 教員採用試験合格者数 (現役+卒業生)

### 教員就職者数 (新卒生のみ)

過去  
10年間で

1,816名

※本学調べ、幼稚園・保育士を除く、令和7年2月10日現在判明分

過去  
10年間で

1,985名

※本学調べ、幼稚園・保育士を除く、講師・養護助教諭を含む、

令和6年5月1日現在判明分

## 先輩・卒業生が「憧れの教員への夢」

教員としてご活躍中の卒業生や  
教員採用試験に現役合格した卒業生の  
体験談に触れる

### 1 「先輩から学ぶ」



四天王寺大学では、教員養成校としての伝統を生かし、先輩と後輩の交流を活発に行っています。その取り組みの1つとして、大学1・2年生を対象に「先輩から学ぶ」というイベントを実施しています。「先輩から学ぶ」では、実際に教員採用試験を現役合格した4年生の先輩や、四天王寺大学を卒業して現在教員としてご活躍中の卒業生にご協力いただき、自身が実感した教職の魅力や教採の最新動向をお伝えする機会を設けています。「先輩から学ぶ」に参加することで、これから教員をめざしていく学生の不安を解消するだけでなく、自身がどんな先生になりたいかをしっかりと考える機会となり、「いい先生」をめざす学生として、大学での学びを深められるようになります。

### 2 「進路別ガイダンス」



大学3年生になると、いよいよ教員採用試験に向けて本格的な準備が始まります。「進路別ガイダンス」では、自身が教員をめざす自治体・校種毎に集まり、現役合格を勝ち取った4年生からの体験談を聞き、教員採用試験に関する最新情報だけでなく、どのような対策をして教員採用試験を乗り越えられたかを知ることができます。また、教職教育推進センター教員による教員採用試験の受験に向けた学習の進め方や、近年の教員採用試験における重要なポイント、教職教育推進センターにて実施する支援についての説明があり、学生一人ひとりがしっかりと教員採用試験に向けて良いスタートダッシュが切れるように指導を行っています。

## ならではの支援 の実現に向けて協力してくれます。

### 3 同じ自治体・校種をめざす仲間と 切磋琢磨する「自主勉強会」



さらに、大学3年生の後半になると、教員をめざす学生同士、自らが希望する自治体や校種同士で集まる自主勉強会を結成しています。この自主勉強会では、学生同士で来年度実施される教員採用試験の筆記対策や面接試験の練習をして、チーム一丸となって現役合格をめざします。受験対策は、大学入試と同じく長丁場で辛いこともありますが、グループ内で互いを高め合い、教員採用試験を受験する上で自分が気づかなかった情報を知ることができたり、メンバー同士が励まし合って学習意欲を高めたりできます。各グループでは、教員採用試験を現役で合格し、来年度教壇に立つ先輩がSA(スチューデント・アシスタント)として、グループを指導してくれています。SAの先輩が、自身の卒業までの間、採用試験で体得した様々なノウハウを熱心に指導してくれています。そのため、3年生は自主勉強会に参加することで、いよいよ教員採用試験を受験するという心構えと、「いい先生になる」ことを実現するための熱意をもって学習を進めていくことができます。その他、各グループでは、教員採用試験に精通しているGA(グループ・アドバイザー)教員がサポートしています。同じ夢をめざす者同士、互いに高め合い採用試験を乗り越えていくことで、大切な仲間も獲得しています。

### 4 現役教員が指導する 「卒業生による面接練習会」



いよいよ教員採用試験が間近となった4年生では、試験直前に現役教員としてご活躍中の四天王寺大学卒業生をお招きし、面接練習会を実施しています。教員の夢をつかみ、教壇に立たれている身近な現役教員から、直接面接指導を受けることにより、試験に向けてさらにモチベーションを高めて学習に取り組むことができます。また、現役教員である先輩に新たな視点で見えていただくことにより、これまでの面接練習を通して得た考えを、更にブラッシュアップさせて、教員採用試験合格への実現性をより高めていくことができます。

### 5 「再チャレンジセミナー」で 卒業後、再挑戦する4年生をサポート



教員採用試験終了後、現役合格できなかった学生に対して、「再チャレンジセミナー」を実施します。このセミナーでは、同じ体験をし、講師をしながら教員になるという強い意志を持ち続け、卒業後見事、教員採用試験に合格した先輩をお招きして、講師として働きながら学習していく方法、再チャレンジ時に活かすことができた経験などについて、貴重なお話をいただけます。このセミナーは、再チャレンジへの意欲を高める機会になります。教職教育推進センターでは、卒業生に対して面接指導や進路相談など、豊富な支援を行い、卒業後も教員をめざす学生の応援を続けていきます。

### 「先輩から学ぶ」にご協力いただいた 現役合格者のメッセージ



大阪府特別支援学校  
教員採用試験 合格

教育学部 教育学科 小学校教育コース  
井上 拓海さん  
大阪府立狭山高等学校 出身

私は、大学1・2年生の時にアウトドアで活動するボランティアのリーダーを務めていました。学校現場以外でも活動している児童・生徒たちの目がきらきらしている姿を見ることができた経験や、様々な方と関わり協調性と共感を培うことができた経験は、教員採用試験の面接試験で活かすことができました。3年生になり、自主勉強会で同じ校種で現役合格された4年生の先輩が指導してくださったことが、教員採用試験現役合格に向けた非常に良い経験となりました。特に、面接試験での所作や質問されることを学んだことなど、自主勉強会を通して自身の教育観を醸成することができた経験は、4年生からの本格的な対策に向けた土台作りとなりました。教職教育推進センターの先生方に、エントリーシートや模擬授業、面接練習など教員採用試験に関する全般を見ていただき指導していただいたことは、大変感謝しております。実際に教育委員会で管理職をされていた先生方が指導してくださることで、より実践に近い経験を積むことができました。

※1 2024年4月より教育学部 教育学科 小学校教育コース

# 「いい先生」になるためのプログラム

四天王寺大学では、四天王寺創建以来受け継がれている「慈愛の心と利他の精神」を基盤に、「先生になる」ことだけでなく、子どものために頑張る「いい先生」になることを目標としています。そのため、教育現場で「実践的指導力の基礎を養成する機会」を豊富に設けており、この経験が多くの教員採用試験合格者の輩出に繋がっています。

また、教員採用試験現役合格のための実力や、教員として働いていく際の「教養力」を高めるために、教職教育推進センターでは4年間を通じて様々な支援を行っています。



## 幅広い専門知識・技術を身に付ける「教師力」養成システム

四天王寺大学教育学部では、「教師力」養成システムを実施しています。これは、「いい先生」をめざして自らの資質・能力の伸長を図るとともに個々の「教師力」を向上させることを目的とした本学独自のプログラムです。教員を志望する教育学部教育学科の学生が、教育現場での実習を継続することによって、教職についての幅広い専門知識・技能を学びます。

## ■ 教師力養成システムのメリット

本システムのメリットは、2年生からのインターンシップで教育現場を知り、子どもとの関係構築や教員とのコミュニケーション等、既に実習校の児童・生徒、そして先生方と打ち解けた環境下で継続して3年生からの教育実習を始められることです。そのことから、教員免許取得に向けた重要な取り組みである教育実習が、より充実したものとなり、「実践的指導力」獲得にむけた基礎づくりにつながっています。

## PickUp

### 教員採用試験合格に向けた実践的な指導

教育現場での豊富な勤務経験と多彩な知識を持ち合わせた、教員採用試験のプロフェッショナルである本センターの教員が、「面接」、「模擬授業」、「場面指導」、「集団討論」等の指導を行います。また、自己PRシートやエントリーシート、小論文などの「添削指導」を丁寧に行い、何回も指導をすることで精度を高めていきます。教員をめざす学生一人ひとりの目標の実現に向け、チーム一丸となってきめ細かく丁寧なサポートを行っています。

### 教員採用試験対策講座

低学年からの教員採用試験対策として、1・2年生の開講期間中に「スタートアップ講座」を実施し、教員採用試験を受験するにあたっての基礎固めを行います。また、長期休みを利用した「集中講座」も実施しています。この講座では、教職教養や一般教養の頻出分野や出題傾向をもとに、その解法と演習を中心に講義を行い、現役合格に向けての実力向上をめざします。さらに、3・4年生には「思考力・判断力養成講座」や最新の「教育時事」の解説や今まで学習した内容の総仕上げを行う「直前講座」を行います。その他、教職教養・一般教養・専門教養の筆記対策として、1年生から学生自身のペースに合わせて学習できる「教採e-learning講座(オンデマンド方式)」を導入しています。24時間対応かつ自宅受講することができ、好きな時間、好きな場所で利用できます(登録制・受講料無料)。教員採用試験を合格した多くの先輩がこれらの講座を受講しています。

### 教員採用試験学内模擬試験(複数回実施)

#### 大学2・3年生対象 ※1年生も受験可能

筆答試験に向けて頑張ってきた成果を確認し、弱点や要点を把握して効率の良い学習に繋げるため、学内模擬試験を行っています。また、複数回実施し、各学内模擬試験を短期目標とすることで、学生が継続的に学習を続けるためのモチベーションの向上にも繋がっています。大学3年生(一部大学2年生を含む)は、全員受験料を無料にしています。

### 教員採用試験説明会/教職ガイダンス

教育委員会の方をお招きし、教員採用試験や教職養成講座についての説明会を実施しています。また、教職教育推進センターでも、学年ごとにガイダンスを実施し、現在教員として活躍中の卒業生や教員採用試験を現役合格した4年生からのお話や、教員採用試験の最新情報について知ることができる機会をたくさん設けています。

## 4年間の学び 教 教育学部



	教育学部授業(教採関連等)	実践的指導力(教育学部 教育実習等)	文学部・社会学部・看護学部 教育実習等	教養力(教職教育推進センター支援)
1年生 教員になるための道筋を知り、基本的な教採対策をはじめる	大学基礎演習Ⅰ 大学での学びと生活/レポートの書き方			教採夏期集中講座※有料 (教職教養・一般教養)
	大学基礎演習Ⅱ 教育の課題/現代社会の課題/ コミュニケーション力・対人関係能力の向上	教 ハロースクール 教 ハローナーサリー PickUp 教育・保育現場の日常に触れ、課題や目標を再発見! 1年生の冬学期に行う1日体験。小学校・保育園で授業を参観したり、子どもたちと遊んだりしながら「教員」「保育士」という仕事を体感し、2年生の「インターンシップ」に備えます。		低学年教職支援ガイダンス 「先輩から学ぶ」 大阪市教師養成講座説明会
2年生 学校現場での体験を通じて、教員になる意思を固め、本格的に教採対策に取り組む	教育基礎演習Ⅰ 教職に向けたキャリア形成の基礎 プレゼンテーション力の向上	教師力養成システム(小学校・中学校・高等学校) 教 介護等体験(施設/特別支援学校) ※小学校・中学校教員免許取得希望者 PickUp 小中学校教諭免許状取得のために法律で定められたプログラム。 小学校および中学校教諭免許状取得に必要な社会福祉施設・特別支援学校での体験活動です。利用者や児童・生徒との交流を通して、普段接することの少ない様々な人の生き方、生活のありように気づくとともに、人との関わりや人を援助する上で大切にすべき視点・姿勢を体験的に学習します。このことによって、義務教育を担う教員としての資質向上を図り、人間的に成長できるきっかけを得ることを目的としています。本学では、教育学部2年生、文学部・社会学部3年生で体験に参加します。	教 インターンシップⅠ・Ⅱ PickUp 早期から現場を経験して、実践力を身につける! 小・中学校や幼稚園、保育園で実施されるインターンシップ。園児や児童・生徒に対する理解を深めて、モチベーションを高めながら、現場での実践的指導力を修得するための基礎を身につけていきます。また、事前指導において学校・園での体験の心構えやマナー、個人情報管理について学び、事後指導では自らの体験を整理・共有することで、教職に対する自己の「強み」と「弱み」を把握します。	夏休みの過ごし方ガイダンス 教採夏期集中講座※有料 (教職教養・一般教養)
	教育基礎演習Ⅱ 教職に向けたキャリア形成の発展	教 教育実習(小学校) 教 インターンシップⅢ(選択) ※特別支援学校実習参加者は必須 教 教育実習(数学・理科・英語) ※上記実習のみ参加希望者 教 養護実習 教 インターンシップⅢ(選択)	教 保育実習Ⅰ【保育所】 (幼児教育保育コース)	低学年教職支援ガイダンス 「先輩から学ぶ」 第一回教採学内模擬試験・ 教採アドバイスセミナー 大阪市教師養成講座説明会 第一回自治体別教採説明会 教採直前対策講座(教職教養)※有料
3年生 学校現場で学んだ実践に加え、教採合格のために必要な理論を身につける	教育専門演習Ⅰ 専門分野の先行研究/研究スキルを学ぶ	教 教育実習(国語・社会・数学・理科・英語・特別支援) 教 養護実習	教 介護等体験(施設/文学部・社会学部) ※中学校教員免許取得希望者 教 保育実習Ⅰ【施設】 (幼児教育保育コース) 教 幼稚園実習 (幼児教育保育コース)	大阪市教師養成講座受験対策(面接練習等) 第二回自治体別教採説明会 教職ガイダンス 夏休みの過ごし方ガイダンス 第一回教採学内模擬試験・ 教採アドバイスセミナー 教採夏期集中講座(教職教養・一般教養)※有料
	教職演習Ⅰ 教職教養/教育法規/思考力・判断力	教育専門演習Ⅱ 専門分野の先行研究/研究スキルを学ぶ	教 教育実習 自らの適性や進路を、確認できる貴重な機会! 配属された学校・園での実習で、授業づくりや子どもたちとの関わりなどを学びます。原則インターンシップ先での継続実習のため、学校関係者として関係が構築できているというメリットがあります。現場での実践を通して、今までより深く子どもを見る目と理解する心を養うことで、教員・保育者として必要な対応力や課題解決能力などの実践力を高めます。	教育実習(文学部・社会学部) 介護等体験(特別支援学校/文学部・社会学部) ※中学校教員免許取得希望者 複数受験 PickUp 複数受験 交通費補助説明会 本学では、「教員になる」という学生の夢を叶えるために、複数受験者の中で補助要件を満たす学生に対し、近畿圏外自治体の受験に係る交通費補助(上限あり)を実施しています。「地元で教員になりたい」、「新しい土地で挑戦したい」という熱意に応え、複数受験の支援を行っています。
4年生 自主勉強会・教職教育推進センター教員等の指導により現役合格をめざす	教育専門演習Ⅲ 大学での学びの成果を形にする	教 教育実習 PickUp 自らの適性や進路を、確認できる貴重な機会! 配属された学校・園での実習で、授業づくりや子どもたちとの関わりなどを学びます。原則インターンシップ先での継続実習のため、学校関係者として関係が構築できているというメリットがあります。現場での実践を通して、今までより深く子どもを見る目と理解する心を養うことで、教員・保育者として必要な対応力や課題解決能力などの実践力を高めます。	教 保育実習Ⅱ【保育所】 (幼児教育保育コース) 教 保育実習Ⅲ【施設】 (幼児教育保育コース) もしくは 養護実習(看護学部)	第二回自治体別教採説明会 思考力・判断力養成講座 卒業生による面接練習会 教採二次試験等対策会 自主勉強会 GA教員、センター教員から指導を受ける
	教職研究Ⅰ 自己PR/エントリーシート/小論文/集団討論/ 面接/模擬面接/場面指導	教育専門研究Ⅰ 大学での学びの成果を形にする	教員採用試験	教員採用試験
	教職研究Ⅱ 小論文/集団討論/集団面接/模擬授業			
	教育専門研究Ⅱ 大学での学びの成果を形にする教職実践演習/ 教員としての資質能力が身についているかの最終確認			不合格者(フォロー支援) 再チャレンジセミナー 講師登録説明会

学校ボランティア参加(任意)

教採e-learning講座(自主学習支援)  
スタートアップ講座(一般教養)

※教員をめざす学生の4年間のおおよその流れを記載しており、発展的に変更される場合があります。

# 教職教育推進センター 教員からのメッセージ

自身の夢の実現に向けて取り組み、前に進む学生は、四天王寺大学の誇りです



教職教育推進センター センター長  
**木村 雅則 教授**  
大阪府立高校 教諭  
大阪府立高校 教頭  
大阪府教育委員会 管理主事  
大阪府教育委員会 首席指導主事  
大阪府立高校 校長  
大阪府立高校校長協会 会長  
大阪府教育センター 所長

学生の皆さんは、インターンシップ、教育実習、学校ボランティアなど学校での継続した経験・学びから先生としての実践的指導力の基礎力を身につけていきます。その中で「先生になる」という夢の実現に向け、仲間たちと支え合い、切磋琢磨しながら日々取り組み、前に進む学生は本学の誇りです。四天王寺大学であなたの夢を叶えましょう。

「どうしても先生になりたい!」という熱い志を持つ学生たち



教職教育推進センター 副センター長  
**野中 拓夫 講師**  
大阪府立中学校 教諭  
大阪府立高等学校 教諭  
国立大学附属中学校 教諭・副校長  
大阪教育大学大学院連合教職実践研究科 (連合教職大学院) 教授(兼務)

四天王寺大学の学生ならではの良さ。その一つは、素直であること。もう一つは、真面目であることです。助言を素直に聞き、自分でもしっかり考え判断して、進路に活かすことができます。そして最大の良さは「どうしても先生になりたい!」という熱い志を持っていることです。

教育熱心で互いに学びあえる、生涯の友との出会い!



教育学部 教育学科  
**土口 千恵子 教授**  
大阪府立支援学校(肢体不自由校) 教諭  
大阪府立支援学校(病弱校) 教諭 首席 教頭  
大阪府教育センター 支援教育研究室 室長  
(首席指導主事)  
大阪府立支援学校(知的肢体不自由併置校) 校長  
大阪府立高等支援学校(知的) 校長

子どもが好きで、教育に対する熱い思いがあり、先生になる夢を叶えるために努力を続ける本学の学生たち。インターンシップやボランティア活動に取り組み、チャレンジする中で、失敗も力に変える逞しさを獲得します。ともに学びあう中で絆を深め、生涯を通じて友情を育む学生も多くなります。

教師という素晴らしい仕事に情熱を注げる先生をめざして共に学ぼう!



教育学部 教育学科  
**加納 啓司 准教授**  
大阪府太子町立小学校 教諭・指導教諭  
大阪教育大学教育学部附属小学校 教官  
太子町教育委員会 指導主事・参事  
大阪府教育センター 指導主事・主任指導主事  
大阪府教育センター 小中学校教育推進室長  
(首席指導主事)  
大阪府太子町立小学校 校長  
南河内地区小学校教育研究会 会長  
大阪府立小学校教育研究会 会長

教師という仕事は、大変なことも多いですが、素晴らしい仕事だと思えます。子どもたちのために誠実ががんばれば、がんばった分だけ子どもたちが返してくれる、とてもやりがいのある仕事です。本学で学んで、この素晴らしい仕事に情熱を注げる先生になってほしいと心から願っています。仲間と共に夢に向かってがんばっていきましょう!

本学では、教育委員会や各校の校長・教頭先生として活躍された先生が多く在籍しています。経験豊かな先生のきめ細やかで丁寧かつ実践的な指導があるからこそ、多くの現役合格者を輩出できるのです。

誠実に一生懸命に取り組むのが四天王寺大学の強み!



教職教育推進センター 副センター長  
**西岡 智准 教授**  
大阪府立中学校 英語教諭  
海外日本人学校 教諭  
大阪府立中学校 教諭  
大阪府市町村教育委員会 指導主事  
大阪府教育委員会 指導主事  
大阪府立中学校 教頭  
大阪府立中学校 校長

3年生後半から「自主勉強会」として、採用試験受験地別に教員採用試験対策の学習活動を開始。学生自らが課題を持って採用試験対策を進めることでグンと能力を伸ばします。インターンシップ活動では、実習受入校の先生方から「誠実に一生懸命に取り組むのが四天王寺大学の強みですね」と評価されています。

やさしさのあふれる人であれ!



教育学部 教育学科  
**丸山 聡准 教授**  
大阪府藤井寺市立中学校 教諭・校長  
香港日本人学校(文部省委嘱) 教諭  
藤井寺市教育委員会 学校教育課 指導主事・参事  
藤井寺市教育委員会 教育部 理事・教育監  
大阪府教育委員会 市町村教育室小中学校課 指導主事  
大阪府教育委員会 教職員室職員人事課 管理主事  
大阪府教育委員会 教職員室 参事  
大阪府立中学校校長会 理事  
大阪府学校図書館協議会 会長

夢を語り、叶える情熱を持つ。語り合える友と出会い、人の温かさにあふれる人になる。四天王寺大学にはそれがあふれる! それができる仲間がいる!! 四天王寺大学で、ともに語り、ともに学び、夢を叶えよう!!!!

教師とは学び続ける仕事。そのための第一歩を、私たちと一緒に踏み出しましょう



教育学部 教育学科  
**松永 淳子 教授**  
大阪府立高等学校 教諭  
国立大学附属中学校 教諭  
大阪府教育センター 指導主事  
大阪府教育センター 主任指導主事  
大阪府教育委員会 主任指導主事  
大阪府教育センター 首席指導主事  
大阪府立高等学校 校長

変化の激しいこの時代、自分が教わったように教えるだけでは通用しません。今求められる力を子どもたちにつけるためにどうすればよいのか。四天王寺大学では、教員による指導以外にも、学生同士の自主的な勉強会や卒業生による支援など、これからの教育について学ぶ最適な環境があります。教員を志すあなた、私たちと一緒に学びませんか。

「のびしろがいっぱい」の学生のみなさんへ



教育学部 教育学科  
**稲垣 久代 准教授**  
松原市立小学校 教諭  
松原市教育委員会 指導主事  
松原市立小学校 教頭  
松原市立小学校 校長

これまで出会った先生の中に、四天王寺大学を卒業された方が何人もおられました。まっすぐに子どもたちを受け止め、かかわっていく姿に、私も学ぶことがたくさんありました。子どもは、子どもらしく生きる権利があり、大切に守られるべき存在です。子どもと一緒に成長する先生をめざして、いっしょにがんばりましょう。

Message\_1

大阪府小学校 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
小学校教育コース<sup>※1</sup>  
**天田 大翔さん**  
大阪府立いちりつ高等学校 出身



教員採用試験のエキスパートと言える教職教育推進センターの先生方から、サポートいただけるのが本学の強み。面接練習では多角的な視点からご指導をいただき、大変お世話になりました。今後は児童の意見を尊重できる先生をめざし、児童とともに居心地の良い学級を作りたいです。

Message\_4

大阪市小学校 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
英語教育・小学校コース<sup>※1</sup>  
**岡崎 勇樹さん**  
大阪府立寝屋川高等学校 出身



本学には、仲間との絆が深まる課外活動や、国際的な視野を養える異文化交流・体験など、学生時代ならではの活動が充実しています。教員になるための努力と並行し、今だからこそできる経験も積み重ねてくたい。私も児童たちから頼られる先生になれるよう頑張ります。

Message\_7

和歌山県小学校 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
小学校教育コース<sup>※1</sup>  
**駒阪 菜月さん**  
和歌山県立那賀高等学校 出身



インターンシップや教育実習を経験し、授業も休み時間も全力で取り組む先生になりたいと思いました。小学生の頃を振り返ると、児童目線で物事を考えてくれる先生のことは今でも印象に残っています。そんな先生になれるよう、児童たちと向き合っていきたいです。

Message\_9

東京都小学校 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
英語教育・小学校コース<sup>※1</sup>  
**西岡 亜美さん**  
大阪府立枚方高等学校 出身



インターンシップや教育実習で、様々な性格や個性を持った児童たちと触れ合い、児童ごとに合った接し方を学ぶことができました。そこで培った知識や技術を活かし、常に児童一人ひとりのことを考え、長所や努力を褒めて伸ばしていける先生になりたいです。

Message\_12

大阪市養護教諭 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
保健教育コース<sup>※1</sup>  
**森田 遥香さん**  
大阪府立刀根山高等学校 出身



教職員の皆様方のご指導やご支援で、夢の第一歩が踏み出しました。これまで出会った素晴らしい先生方に共通しているのは、相手の心の声を聞くこと、まっすぐ向き合うことです。そんな先生方を見習いながら、温かい心を育てられる養護教諭をめざしたいです。

※1 2024年4月より教育学部 教育学科 学校教育コース

Message\_2

大阪府小学校 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
小学校教育コース<sup>※1</sup>  
**太田 光咲さん**  
阪南大学高等学校 出身



本学には実績・経験の豊富な先生方がそろっています。特に、教育実習前で不安になっていた私に対し、背中を押して自信を与えてくれた先生方の存在が励みになりました。私も児童たちが不安な時に頼ってもらえ勇気付けられる先生になりたいです。

Message\_5

大阪市小学校 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
英語教育・小学校コース<sup>※1</sup>  
**時宗 修一さん**  
大阪府立阪南高等学校 出身



実習では、初対面の児童たちと接する中で、新しい気付きがたくさんありました。私がめざしているのは、児童への目配り・気配りができて対応力のある先生です。児童たちから「学校が楽しい!」「先生が担任で良かった!」と思ってもらえるようにがんばります。

令和7年度 教員採用試験

## 現役合格者 からの Message

Message\_10

大阪市中学校(数学) 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
社会教育コース<sup>※1</sup>  
**藤元 美沙希さん**  
兵庫県立鳴尾高等学校 出身



憧れの先生は、高校時代の数学の先生です。分かりやすい授業はもちろんですが、授業時間以外の質問にも快く応じていただき、得意とは言えなかった数学が好きになりました。数学はつまづきやすい科目だと思うので、理解する楽しさを授業で伝えられる先生をめざします。

Message\_13

和歌山県養護教諭 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
保健教育コース<sup>※1</sup>  
**梅田 万緒さん**  
開智高等学校 出身



インターンシップやスクールサポーターといった実習を通じて、教育現場での知識や実践力を養えたことが、教員をめざすうえで自信につながりました。その経験を糧に、児童たちの小さな変化にも気付き、何でも気軽に相談してもらえたい養護教諭になりたいです。

※2 2024年4月より社会学部 社会学科

Message\_3

大阪市小学校 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
小学校教育コース<sup>※1</sup>  
**杉浦 未空さん**  
大阪府立桜塚高等学校 出身



自信がなく弱気だった私を、いつも励ましてくださった小学生時代の担任の先生は、今でも私の憧れです。卒業後は児童たちの「やってみたい!」という前向きな気持ち、チャレンジ精神を尊重してサポートし、たくさん笑い合える先生になりたいと思います。

Message\_6

堺市小学校 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
小学校教育コース<sup>※1</sup>  
**上野 彩葉さん**  
大阪府立今宮高等学校 出身



教育実習でお世話になった小学校の先生が私の理想です。その先生は、児童たちを一番に考え、児童たちも先生と過ごす時間を楽しんでいて、「こんな先生になりたい!」と強く思いました。私も児童一人ひとりの性格や個性を尊重し、信頼関係を築いていきたいと思っています。

Message\_8

滋賀県小学校 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
保健教育コース<sup>※1</sup>  
**深尾 優月さん**  
滋賀県立水口高等学校 出身



養護教諭をめざす学生が多い保健教育コースですが、実習先の小学校で出会った先生に影響を受け、養護教諭から小学校教諭を志すことに。その先生は厳しい一面がありながらも優しさにあふれ、児童から慕われていました。私もその先生に近付けるよう努力していきます。

Message\_11

千葉県中学校(社会) 教員採用試験 合格

人文社会学部<sup>※2</sup>  
社会学科  
**尾崎 心春さん**  
和歌山県立和歌山商業高等学校 出身



ともに教員採用試験に臨む社会学科の仲間たちの結束力は強かったです。勉強会や情報交換をしながら、周りから刺激を受けていました。卒業後は明るく元気で、生徒が自然と集まってくるような先生をめざしたいと思います。

Message\_14

大阪府特別支援学校 教員採用試験 合格

教育学部 教育学科  
小学校教育コース<sup>※1</sup>  
**井上 拓海さん**  
大阪府立狭山高等学校 出身



同じ教員を志す学生が多く、お互いに切磋琢磨しながら成長できる仲間には、本当に恵まれていました。理想は共感力のある先生です。特別支援学校の教員として、感情がうまく表現できない児童にも寄り添い、一人ひとりの想いを汲み取れる先生をめざしたいです。